

**研究課題：**埼玉県における LC-MS/MS 法を用いた先天性副腎過形成症スクリーニングの実態調査

**1. 研究の目的**

埼玉県内の新生児マススクリーニング検査における、先天性副腎皮質過形成症スクリーニング検査に関する調査を行います。

**2. 研究の方法**

さいたま市を除く埼玉県内で出生され、新生児マススクリーニング検査を受けた方が対象となります。

新生児マススクリーニング検査結果から先天性副腎皮質過形成症に関する情報のみを調べまとめます。

**3. 研究期間**

2012年12月1日から2022年3月31日までに新生児マススクリーニング検査を行った方を対象としています。

**4. 研究に用いる資料・情報の種類**

新生児マススクリーニング検査結果から週数、性別、体重や先天性副腎皮質過形成症のスクリーニング項目に関する検査値等を調査しまとめます。

**5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表**

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

**6. 研究組織**

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：代謝内分泌科 科長 会津 克哉

研究分担者：代謝内分泌科 医長 河野 智敬

代謝内分泌科 医長 田嶋 朝子

代謝内分泌科 医員 田代 昌久

代謝内分泌科 医員 梁 偉博

**7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先**

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年8月31日にまで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構  
埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）